



**IBM**

Data Infrastructure Insights

NetApp

February 03, 2026

This PDF was generated from [https://docs.netapp.com/ja-jp/data-infrastructure-insights/task\\_dc\\_ibm\\_cleversafe.html](https://docs.netapp.com/ja-jp/data-infrastructure-insights/task_dc_ibm_cleversafe.html) on February 03, 2026. Always check [docs.netapp.com](https://docs.netapp.com) for the latest.

# 目次

IBM	1
IBM Cleversafe データコレクター	1
用語	1
要件	1
構成	1
高度な設定	2
トラブルシューティング	2
IBM CS データコレクター	2
用語	2
要件	2
構成	2
高度な設定	3
トラブルシューティング	3
IBM System Storage DS8000 シリーズ データコレクター	3
用語	3
要件	4
構成	4
高度な設定	4
トラブルシューティング	4
IBM SANボリュームコントローラデータコレクターの構成	5
用語	5
構成	6
高度な設定	6
トラブルシューティング	6
IBM XIV/A9000 データコレクターの構成	7
用語	7
要件	7
パフォーマンス要件	7
構成	8
高度な設定	8
トラブルシューティング	8

## IBM Cleversafe データコレクター

Data Infrastructure Insights は、このデータコレクターを使用して、IBM Cleversafe ストレージシステムのインベントリとパフォーマンスデータを検出します。



IBM Cleversafe は、管理対象ユニットに対して異なる Raw TB レートで計測されます。フォーマットされていないIBM Cleversafeの容量40TBごとに1として課金されます。"管理ユニット (MU)"。

### 用語

Data Infrastructure Insights は、IBM Cleversafe データコレクターから次のインベントリ情報を取得します。Data Infrastructure Insightsによって取得された資産タイプごとに、その資産に使用される最も一般的な用語が表示されます。このデータコレクターを表示またはトラブルシューティングするときは、次の用語に留意してください。

ベンダー/モデル用語	Data Infrastructure Insights用語
ストレージ プール	ストレージ プール
Container	内部容積
Container	ファイル共有
NFS 共有	共有

注: これらは一般的な用語のマッピングのみであり、このデータコレクターのすべてのケースを反映しているわけではありません。

### 要件

- クラスタの外部データサービスIPアドレス
- 管理者のユーザ名とパスワード
- ポート9440

### 構成

フィールド	説明
マネージャーのIPまたはホスト名	管理ノードのIPアドレスまたはホスト名
ユーザ名	スーパーユーザーまたはシステム管理者の役割を持つユーザー アカウントのユーザー名
パスワード	スーパーユーザーまたはシステム管理者の役割を持つユーザー アカウントのパスワード

## 高度な設定

フィールド	説明
インベントリポーリング間隔 (分)	インベントリ ポーリングの間隔。
HTTP接続タイムアウト (秒)	HTTP タイムアウト (秒単位)。

## トラブルシューティング

このデータコレクターに関する追加情報は、"サポート"ページまたは"データコレクターサポートマトリックス"。

## IBM CS データコレクター

Data Infrastructure Insights は、このデータコレクターを使用して、IBM CS ストレージシステムのインベントリとパフォーマンス データを検出します。

### 用語

Data Infrastructure Insights は、IBM CS データコレクターから次のインベントリ情報を取得します。Data Infrastructure Insightsによって取得された資産タイプごとに、その資産に使用される最も一般的な用語が表示されます。このデータコレクターを表示またはトラブルシューティングするときは、次の用語に留意してください。

ベンダー/モデル用語	Data Infrastructure Insights用語
ストレージ プール	ストレージ プール
Container	内部容積
Container	ファイル共有
NFS 共有	共有

注: これらは一般的な用語のマッピングのみであり、このデータコレクターのすべてのケースを反映しているわけではありません。

### 要件

- クラスタの外部データサービスIPアドレス
- 管理者のユーザ名とパスワード
- ポート9440

### 構成

フィールド	説明
Prism外部IPアドレス	クラスタの外部データサービスIPアドレス
ユーザ名	管理者アカウントのユーザー名

フィールド	説明
パスワード	管理者アカウントのパスワード

## 高度な設定

フィールド	説明
TCP ポート	IBM CS アレイに接続するために使用される TCP ポート。デフォルトは 9440 です。
インベントリポーリング間隔 (分)	インベントリ ポーリングの間隔。デフォルトは60分です。
パフォーマンス ポーリング間隔(秒)	パフォーマンス ポーリングの間隔。デフォルトは300秒です。

## トラブルシューティング

このデータコレクターに関する追加情報は、"サポート"ページまたは["データコレクターサポートマトリックス"](#)。

## IBM System Storage DS8000 シリーズ データコレクター

IBM DS (CLI) データ コレクターは、DS6xxx および DS8xxx デバイスのインベントリおよびパフォーマンス データの取得をサポートします。

DS3xxx、DS4xxx、およびDS5xxxデバイスは、["NetApp Eシリーズデータコレクター"](#)。サポートされているモデルとファームウェア バージョンについては、Data Infrastructure Insightsサポート マトリックスを参照してください。

## 用語

Data Infrastructure Insights は、IBM DS データ コレクターから次のインベントリ情報を取得します。Data Infrastructure Insightsによって取得された資産タイプごとに、その資産に使用される最も一般的な用語が表示されます。このデータ コレクターを表示またはトラブルシューティングするときは、次の用語に留意してください。

ベンダー/モデル用語	Data Infrastructure Insights用語
ディスクドライブモジュール	ディスク
ストレージイメージ	ストレージ
エクステントプール	ストレージ ノード
固定ブロックボリューム	Volume
ホスト FC イニシエーター (マッピング済み)	ボリュームマスク

注: これらは一般的な用語のマッピングのみであり、このデータ収集者のすべてのケースを反映しているわけではない可能性があります。

## 要件

このデータ コレクターを構成するには、次のものが必要です。

- 各 DS アレイの IP アドレス
- 各 DS アレイの読み取り専用のユーザー名とパスワード
- Data Infrastructure Insights AU にインストールされているサードパーティ製ソフトウェア: IBM *dscli*
- アクセス検証: ユーザー名とパスワードを使用して *\_dscli\_* コマンドを実行します
- ポート要件: 80、443、および 1750

## 構成

フィールド	説明
DS ストレージ	DSデバイスのIPアドレスまたは完全修飾ドメイン名
ユーザー名	DS CLI のユーザー名
パスワード	DS CLI のパスワード
<i>dscli</i> 実行可能パス	<i>dscli</i> 実行可能ファイルへのフルパス

## 高度な設定

フィールド	説明
インベントリポーリング間隔 (分)	インベントリ ポーリングの間隔 (分)。デフォルトは 40 です。
ストレージ表示名	IBM DS ストレージアレイの名前
インベントリ除外デバイス	インベントリ収集から除外するデバイスのシリアル番号のコンマ区切りリスト
パフォーマンスポーリング間隔 (秒)	デフォルトは 300 です。
パフォーマンスフィルタータイプ	含める: リスト上のデバイスからのみ収集されたデータ。除外: これらのデバイスからのデータは収集されません
パフォーマンスフィルターデバイスリスト	パフォーマンス収集に含めるか除外するデバイス ID のコンマ区切りリスト

## トラブルシューティング

このデータ コレクターで問題が発生した場合に試すことができるいくつかのこと:

### インベントリ

問題 :	これを試してください:
次のエラーが含まれています: CMUC00192E 、CMUC00191E、または CMUC00190E	* 入力した資格情報と IP アドレスを確認します。 * Web 管理コンソール <a href="https://&lt;ip&gt;:8452/DS8000/Console">https://&lt;ip&gt;:8452/DS8000/Console</a> を介してアレイとの通信を試みます。 <ip> をデータ コレクターが設定した IP に置き換えます。
エラー: * プログラムを実行できません * コマンド実行エラー	* Data Infrastructure Insights 取得ユニットから CMD を開きます。 * CLI のホーム ディレクトリ/ライブラリにある CLI.CFG ファイルを開き、プロパティ JAVA_INSTALL を確認して、環境に合わせて値を編集します。 * 「java -version」と入力して、このマシンにインストールされている Java バージョンを表示します。 * 発行された CLI コマンドで指定された IBM ストレージ デバイスの IP アドレスを ping します。 * 上記のすべてがうまくいった場合は、CLI コマンドを手動で実行します

追加情報は以下からご覧いただけます。 "[サポート](#)" ページまたは "[データコレクターサポートマトリックス](#)"。

## IBM SANボリュームコントローラデータコレクターの構成

IBM SAN ボリューム コントローラー (SVC) データ コレクターは、SSH を使用してインベントリとパフォーマンス データを収集し、SVC オペレーティング システムを実行するさまざまなデバイスをサポートします。

サポートされているデバイスのリストには、SVC、v7000、v5000、v3700 などのモデルが含まれています。サポートされているモデルとファームウェア バージョンについては、Data Infrastructure Insights サポート マトリックスを参照してください。

### 用語

Data Infrastructure Insights は、IBM SVC データ コレクターから次のインベントリ情報を取得します。Data Infrastructure Insights によって取得された資産タイプごとに、その資産に使用される最も一般的な用語が表示されます。このデータ コレクターを表示またはトラブルシューティングするときは、次の用語に留意してください。

ベンダー/モデル用語	Data Infrastructure Insights用語
ドライブ	ディスク
クラスタ	ストレージ
ノード	ストレージ ノード
Mdisk グループ	ストレージ プール
仮想ディスク	Volume
Mディスク	バックエンド LUN と パス

注: これらは一般的な用語のマッピングのみであり、このデータ コレクターのすべてのケースを反映しているわけではありません。

## 在庫要件

- 各SVCクラスタのIPアドレス
- ポート22が利用可能
- 読み取り専用のユーザー名とパスワード

## パフォーマンス要件

- SVC コンソールは、すべての SVC クラスターに必須であり、SVC 検出基盤パッケージに必要です。
- 資格情報には、クラスター ノードから構成ノードにパフォーマンス ファイルをコピーする場合にのみ管理アクセス レベルが必要です。
- SSHでSVCクラスターに接続し、次のコマンドを実行してデータ収集を有効にします: `svctask startstats -interval 1`

注: または、SVC 管理ユーザー インターフェイスを使用してデータ収集を有効にします。

## 構成

フィールド	説明
クラスターIPアドレス	SVCストレージのIPアドレスまたは完全修飾ドメイン名
インベントリユーザー名	SVC CLI のユーザー名
インベントリパスワード	SVC CLIのパスワード

## 高度な設定

フィールド	説明
インベントリポーリング間隔 (分)	インベントリ ポーリングの間隔。デフォルトは40分です。
パフォーマンスポーリング間隔 (秒)	パフォーマンス ポーリングの間隔。デフォルトは300秒です。
ダンプされた統計ファイルをクリーンアップするには	ダンプされた統計ファイルをクリーンアップするには、このチェックボックスを選択します

## トラブルシューティング

このデータ コレクターで問題が発生した場合に試すことができるいくつかのこと:

問題 :	これを試してください:
エラー: 「コマンドは構成ノードで実行されなかったため、開始できません。」	コマンドは構成ノードで実行する必要があります。

このデータ コレクターで問題が発生した場合に試すことができるいくつかのこと:

問題：	これを試してください:
エラー: 「コマンドは構成ノードで実行されなかったため、開始できません。」	コマンドは構成ノードで実行する必要があります。

このデータコレクターに関する追加情報は、"サポート"ページまたは"データコレクターサポートマトリックス"。

## IBM XIV/A9000 データコレクターの構成

IBM XIV および A9000 (CLI) データコレクターは、XIV コマンドラインインターフェースを使用してインベントリ データを収集し、パフォーマンス収集は、ポート 7778 で SMI-S プロバイダーを実行する XIV/A9000 アレイへの SMI-S 呼び出しによって実行されます。

### 用語

ベンダー/モデル用語	Data Infrastructure Insights用語
ディスク	ディスク
Storage System	ストレージ
ストレージ プール	ストレージ プール
Volume	Volume

### 要件

このデータコレクターを構成して使用するには、次の要件を満たす必要があります。

- ポート要件: TCP ポート 7778
- 読み取り専用のユーザー名とパスワード
- XIV CLI は AU にインストールする必要があります

### パフォーマンス要件

パフォーマンス収集の要件は次のとおりです。

- SMI-S エージェント 1.4 以上
- アレイ上で実行される SMI-S 互換の CIMService。ほとんどの XIV アレイには、CIMServer がデフォルトでインストールされています。
- CIMServer にユーザー ログインを提供する必要があります。ログインには、アレイの構成とプロパティへの完全な読み取りアクセス権が必要です。
- SMI-S 名前空間。デフォルトは root/ibm です。これは CIMServer で設定可能です。
- ポート要件: HTTP の場合は 5988、HTTPS の場合は 5989。
- SMI-S パフォーマンス収集用のアカウントを作成する方法については、次のリンクを参照してください。  
[https://www.ibm.com/docs/en/products?topic=/com.ibm.tpc\\_V41.doc/fqz0\\_t\\_adding\\_cim\\_agent.html](https://www.ibm.com/docs/en/products?topic=/com.ibm.tpc_V41.doc/fqz0_t_adding_cim_agent.html)

## 構成

フィールド	説明
XIV IPアドレス	XIVストレージのIPアドレスまたは完全修飾ドメイン名
ユーザー名	XIVストレージのユーザー名
パスワード	XIVストレージのパスワード
XIV CLI ディレクトリへのフルパス	XIV CLI を含むフォルダーへのフルパス
SMI-SホストIPアドレス	SMI-SホストのIPアドレス

## 高度な設定

フィールド	説明
インベントリポーリング間隔 (分)	インベントリ ポーリングの間隔。デフォルトは40分です。
SMI-Sプロトコル	SMI-S プロバイダーに接続するために使用されるプロトコル。デフォルトのポートも表示します。
SMI-Sポートのオーバーライド	空白の場合は、接続タイプフィールドのデフォルトのポートを使用します。それ以外の場合は、使用する接続ポートを入力します。
ユーザー名	SMI-Sプロバイダーhosztのユーザー名
パスワード	SMI-Sプロバイダーhosztのパスワード
パフォーマンスポーリング間隔 (秒)	パフォーマンス ポーリングの間隔。デフォルトは300秒です。

## トラブルシューティング

このデータコレクターに関する追加情報は、"サポート"ページまたは"データコレクターサポートマトリックス"。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。